

# 野鳥グループ活動報告

両角英晴\*\*\*\*\*

2年目活動は前年のポイントセンサスの場所を替え同様に、ラインセンサスを2回取入れ調査、探鳥会など一年間活動できました。

調査	5月6日、6月7日、11月24日、1月10日	
	ポイントセンサス 尖石史跡公園、竜神池周辺	4回
	5月28日～6月8日 オオヨシキリ生息調査	市内全域
	6月1日 ラインセンサス、ミニ観察会	市民の森吉田山
	7月21日 ラインセンサス、ミニ観察会	大河原峠、双子池
	9月23日 タカの渡り確認調査	北八ヶ岳茶臼山山頂
座学	10月26日 「館内資料で知ろう！茅野市の自然、野鳥」	
	館内展示（ジオラマ）と収蔵庫の野鳥剥製での学習会	
探鳥会	4月13日 運動公園	市街地公園春の探鳥会
	5月3日 尖石縄文公園、竜神池周辺	さえずりを聴こう探鳥会
	12月22日 神長官守矢史料館周辺	里山、農耕地で冬の探鳥会
	2月2日 諏訪湖、上川周辺	水辺の冬の探鳥会
観察会	8月1日 ツバメのねぐら観察会	上川新六斗橋下流右岸土手

## ◎ 探鳥会

探鳥会を年間で4回計画し、地元の季節、環境、場所の違いによる野鳥の生態をポイントに行いました。この探鳥会は15年以上も続けて行っています。市民の皆さんに身近な環境の中で、野鳥を見て知って頂きたいと開催していますが、市民研究員の方もこの事業に携わる事が出来れば良いと思います。

### ・探鳥会 運動公園の渡り前の冬鳥と留鳥、夏鳥

4月13日には市街地に近い運動公園で観察しました。移動を前にした冬鳥では、オシドリ、ツグミ、シメ、カシラダカが、渡って来たばかりの夏鳥はツバメ、コムクドリが居ました。多くの留鳥も繁殖準備を始めていました。

今年の29種より少ない23種が確認出来ました。

### ・探鳥会 尖石縄文考古館・竜神池周辺の夏鳥

5月3日は早朝より尖石縄文考古館の駐車場からスタートして青少年自然の森への林縁部を進み、史跡公園の草地へ廻りました、クロツグミ、サンショウクイ、イカルなどがさえずり姿も良く見せてくれました、エゾムシクイの声も聞こえました。

堰沿いを竜神池へ進み池東側の木道散策路内に、そこではキビタキ、オオルリ、コサメビタキ、ノジコ、アオジなどが居て全部では36種の姿や声が確認できました。スコープでは飾り羽のダイサギなどが確認出来た鳥も数多く、皆さんに喜んで頂きました。

### ・探鳥会 神長官守矢史料館周辺の冬鳥

12月21日は神長官守矢史料館周辺の農耕地、人家廻り、林縁部で寒い冬を過ごす冬鳥を観察しました。

前日の雪により足元の滑りやすい中での探鳥会でしたが、綺麗に晴れて最高の鳥見日和に成ってくれました。冬をこの地で過ごすシロハラ、ツグミ・カシラダカ・ジョウビタキ・ベニマシコ・シメなどが昨年より多く観察できました。柿の実に多くのツグミや20羽のオナガの群れなど、参加者に満足して頂きました。

今年の23種より減少し20種が確認できました。

#### ・探鳥会 上川、諏訪湖周辺の冬の水鳥たち

年が替った2月1日 岡谷市横河川河口へ集合し水辺の鳥観察を行いました。

横河川河口ではコハクチョウやカモを観察しました。昨年より少ないコハクチョウの中に1羽のアメリカコハクチョウ1羽が居り探してもらいました。

カモもヒドリガモ、マガモ、カルガモ、オナガガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、ミコアイサ、カワアイサの種と雌雄の識別を学び観察しました。カイツブリ、カンムリカイツブリ、ハジロカイツブリやカワウ、アオサギ、ダイサギ、オオバンなど多くの水辺の冬鳥がいました。

上川広瀬橋上流にはコハクチョウやカモ類が泳ぎ、近くまで寄ってきて姿を見せてくれました。アメリカヒドリも1羽居ました。

昨年より2種少ない26種が確認できました。

添付別表 「探鳥会出現鳥リスト」

#### ◎ スポットセンサス

環境省自然環境局生物多様性センター・(財)日本野鳥の会・NPO法人バードリサーチ のモニタリングサイト 1000 鳥類調査の方法を利用して、尖石縄文考古館周辺縄文公園から竜神池周辺の鳥類生息調査を行いました。 添付別表 「2014 センサス集計」

鳥の種と数のしらべかた

尖石縄文公園内復元住居前から滝の湯堰沿い、竜神池まで1kmのコースを決め、5つの定点(A～Eをおよそ250mおき)を設定する。

・1日だけの調査では、渡りの時期の違いによって記録できない種が出てくるため、調査を2日に分けて行う。

繁殖期・・・さえずりがさかんな繁殖の前期に1日最盛期1日の計2日

越冬期・・・冬鳥が揃ってから1日、2週間以上経ってから1日の計2日

・1日あたり各定点2回調査する。

・AよりEまで各定点で10分間の調査をします。E地点終了後、15分間隔をあけて再びE地点から調査する。

・2分ごとに、確認した種、記録方法、個体数を記録します。定点から半径50mの範囲とそれ以外にわけて記録する。

以上の方法にて5月6日、6月7日、11月24日、1月10日の4回実施しました。

確認出来た野鳥は51種+2種でした、夏鳥はホトトギス、カッコウ、アマツバメ、サンショウクイ、イワツバメ、ツバメ、センダイムシクイ、オオヨシキリ、コムクドリ、クロツグミ、コサメビタキ、キビタキ、オオルリ、ニジコなど14種、冬鳥はマガモ、コガモ、オオバン、ツグミ、ジョウビタキ、

マヒワ、ベニマシコ、カシラダカの8種でした。多くの確認ができたのはマガモ、カルガモ、アカゲラ、カケス、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、コムクドリ、キビタキ、カワラヒワ、マヒワ、イカル、アオジが4回合計で20羽以上の結果でした。又5年後にはどう変化するのか？継続が必要です。

添付別表 「鳥の種と数の調査記録用紙」

◎ ラインセンサス・ミニ観察会

6月1日 茅野市民の森吉田山で早朝から、2回センサス調査を行いました。

7月21日 大河原峠～双子山～双子池をめぐるコースでセンサス調査を行いました。

◎ 観察会開催

8月1日 ツバメのねぐら観察会を開催しました。

雲行きが不安の中、集合場所から観察予定地に移動して、観察を始めました。大きなムクドリの群れが幾つも上空を通過して行ったり、ゴイサギが鳴きながら何羽も飛んで行くのが見えました。6時45分を過ぎる頃から、ツバメが数十羽の群れで上空や土手沿いのヨシの上を飛び始めました。しかし遠く岡谷の方から雨がこちらに向かって来るのが見え、徐々にポツポツと夕立になってしまいました。雷雨の為と、事前に確認した所から、ねぐらが変わった為に前年見たような、乱舞は見えず残念でしたが、ツバメにとって必要な環境を確認できました。

9月23日 北八ヶ岳茶臼山でタカの渡り調査を市民研究員と一般市民で行いました。

麦草峠より調査地点の茶臼山山頂まで針葉樹林帯をミニ登山、5時間ほど観察しました。

鳥の種と数の調査 記録用紙

集計

調査コース名：尖石縄文考古館周辺・竜神池

調査者 市民研究員野鳥グループ

調査日時：	2014・5・6		2014・6・7		2014・11・24		2015・1・10		年間総合計	
6時より9時、①～④	①・②回目		③・④回目		⑤・⑥回目		⑦・⑧回目			
8時30分より11時30分	総合計		総合計		総合計		総合計			
種名	MAX	総合計	MAX	総合計	MAX	総合計	MAX	総合計	MAX合計	総合計
マガモ	6	20	3	15	34	170			43	205
カルガモ	17	49	9	30	12	60			38	139
コガモ	2	10			17	85			19	95
カイツブリ	3	9	1	3					4	12
キジバト	5	14	3	8					8	22
アオサギ	5	5							5	5
オオバン					2	8			2	8
ホトトギス			1	1					1	1
カッコウ			6	16					6	16
アマツバメ			3	3					3	3
トビ	1	1							1	1
コゲラ	6	8	3	5	1	1			10	14
アカゲラ	8	19	4	4	2	3	11	16	25	42
アオゲラ	9	19	1	1			1	3	11	23
サンショウクイ	9	15	7	10					16	25
モズ							1	5	1	5
カケス					6	10	14	20	20	30
ハシボソガラス	9	25							9	25
ハシブトガラス	5	7	1	1	2	7			8	15
ヤマガラス					1	4	1	1	2	5
ヒガラ							2	2	2	2
シジュウカラ	6	9	6	14	4	7	11	11	27	41
イワツバメ			4	4					4	4
ツバメ			3	5					3	5
ヒヨドリ	14	33	12	19	2	2	3	6	31	60
ウグイス	12	40	8	22					20	62
エナガ	1	5			3	3	15	62	19	70

調査日時： 6時より9時、①～④ 8時30分より11時30分	2014・5・6		2014・6・7		2014・11・24		2015・1・10		年間総合計	
	①・②回目 総合計		③・④回目 総合計		⑤・⑥回目 総合計		⑦・⑧回目 総合計		MAX合計	総合計
種名	MAX	総合計	MAX	総合計	MAX	総合計	MAX	総合計	MAX合計	総合計
センダイムシクイ	1	1							1	1
メジロ	8	22	3	6					11	28
オオヨシキリ			1	5					1	5
ゴジュウカラ	4	5	1	2	2	3	4	7	11	17
コムクドリ	22	48	4	7					26	55
クロツグミ	7	11	4	5					11	16
アカハラ	2	6	2	2					4	8
ツグミ					1	1			1	1
ジョウビタキ					1	2			1	2
コサメビタキ	3	3							3	3
キビタキ	7	13	13	40					20	53
オオルリ	1	3							1	3
スズメ	4	12			1	1			5	13
キセキレイ	2	4	5	16	1	1			8	21
セグロセキレイ	3	3			3	5	3	3	9	11
カワラヒワ	19	59	10	26	2	5			31	90
マヒワ					10	25	20	20	30	45
ベニマシコ					8	14			8	14
ウソ					6	6			6	6
イカル	15	33	5	9	4	4			24	46
ホオジロ	6	14	1	5					7	19
カシラダカ					3	4	4	4	7	8
ノジコ	1	2	2	6					3	8
アオジ	13	49	8	28					21	77
合計									588	1485

ヒヨドリ 50<					3	3			3	3
ツグミ 50<					8	29			8	29
ジョウビタキ 50<					1	2			1	2
セグロセキレイ 50<					1	1			1	1
小計									13	35
オオバン 移動中					2				2	0
コゲラ 移動中							2		2	0
アオゲラ 移動中			4						4	0
ヤマシギ 移動中							1	1	1	0
ヒガラ 移動中					1				1	0
シジュウカラ 移動中					5				5	0
エナガ 移動中					6				6	0
ミソザサイ 移動中							1		1	0
マヒワ 移動中					5				5	0
ベニマシコ 移動中							1		1	0
ホオジロ 移動中							1		1	0
小計									29	

2014年 八ヶ岳総合博物館 探鳥会出现鳥リスト

場所	茅野市 運動公園	茅野市 尖石・竜神池	茅野市民の森 吉田山	茅野市、佐久市、佐久穂町 大河原峠、双子山、双子池	茅野市 神長官守矢史料館	茅野市 上川岡谷市諏訪湖	確認箇所計
月	4月	5月	6月	7月	12月	2015年1月	
日	13日	3日	1日	21日	21日	2日	
鳥名							
キジ	◎						1
コハクチョウ						◎	1
アメリカコハクチョウ						◎	1
オシドリ	◎						1
ヒドリガモ						◎	1
マガモ	◎	◎				◎	3
カルガモ		◎				◎	2
オナガガモ						◎	1

場 所	茅野市 公園	運動 茅野市 尖石・竜神池	茅野市民の森 吉田山	茅野市、佐久市、 佐久穂町 大河原峠、双子山、 双子池	茅野市 神長官守矢史料館	茅野市 上川 岡谷市諏訪湖	確 認 箇 所 計
月	4月	5月	6月	7月	12月	2015年1月	
日	13日	3日	1日	21日	21日	2日	
ホシハジロ						○	1
キンクロハジロ						○	1
ミコアイサ						○	1
カワアイサ						○	1
カイツブリ		○				○	2
カンムリカイツブリ						○	1
ハジロカイツブリ						○	1
キジバト		○	○	○	○	○	5
アオバト			○				1
カワウ						○	1
アオサギ	○	○				○	3
ダイサギ		○				○	2
オオバン						○	1
ホトトギス			○				1
ツツドリ				○			1
トビ		○					1
ノスリ			○				1
フクロウ			○				1
コゲラ	○	○	○	○	○		5
アカゲラ		○	○		○		3
アオゲラ		○					1
サンショウクイ		○	○				2
モズ		○	○		○		3
カケス		○					1
オナガ					○		1
ホシガラス				○			1
ハシボソガラス	○				○		2
ハシブトガラス	○	○	○	○	○	○	6
キクイタダキ				○			1
コガラ				○			1
ヤマガラ		○	○				2
ヒガラ			○	○			2
シジュウカラ	○	○	○		○		4
ツバメ	○	○					2
ヒヨドリ	○	○	○		○	○	5
ウグイス	○	○	○	○			4
ヤブサメ				○			1
エナガ		○		○			2
メボソムシクイ				○			1
エゾムシクイ		○					1
センダイムシクイ			○				1
メジロ	○	○	○				2
ゴジュウカラ	○	○					2
キバシリ				○			1
ミソサザイ				○			1
ムクドリ					○	○	2
コムクドリ	○	○					2
カワガラス	○						1
クロツグミ		○	○				2
シロハラ					○		1
アカハラ		○					1
ツグミ	○				○	○	3
コマドリ				○			1
コルリ			○				1
ルリビタキ				○			1
ジョウビタキ					○		1
コサメビタキ		○					1
キビタキ		○	○				2
オオルリ		○					1
スズメ	○				○	○	3
キセキレイ	○	○		○			3
ハクセキレイ	○					○	2
セグロセキレイ		○					1
ビンズイ				○			1
カワラヒワ	○	○			○	○	4

場 所	茅野市 公園	運動 茅野市 尖石・竜神池	茅野市民の森 吉田山	茅野市、佐久市、 佐久穂町 大河原峠、双子山、 双子池	茅野市 神長官守矢史料館	茅野市 上川 岡谷市諏訪湖	確 認 箇 所 計
月	4月	5月	6月	7月	12月	2015年1月	
日	13日	3日	1日	21日	21日	2日	
ベニマシコ					◎		1
ウソ				◎			1
シメ	◎				◎		2
イカル	◎	◎	◎		◎	◎	5
ホオジロ		◎	◎		◎		3
カシラダカ	◎				◎		2
ノジコ		◎	◎				2
アオジ		◎	◎				2
クロジ				◎			1
							148
確認種数	23種	36種	24種	20種	20種	26種	82種

茅野市「身近な生き物しらべ」 オオヨシキリ地域別生息箇所

茅野市八ヶ岳総合博物館市民研究員 野鳥グループ 生息箇所調査

地域名	平成 15 年	平成 26 年
上川		
広瀬橋 ～ 茅野橋	18	32
茅野橋 ～ 公園大橋	13	20
公園大橋 ～ 鬼場橋	4	20
鬼場橋 ～ 中大塩新橋	9	16
中大塩新橋 ～ 滝の湯・渋川合流	6	4
流域小計	50	92
渋川		
滝の湯川合流 ～ 糸萱大橋	9	6
	9	6
滝の湯川 ・ 音無川		
渋川合流 ～ 滝の湯川	0	1
蓼科湖	7	9
滝の湯川合流 ～ 音無川	3	1
第二白樺湖	1	3
白樺湖	4	13
流域小計	15	27
宮川 ・ 取鱒川		
諏訪市堺 ～ 西茅野入口	3	6
西茅野入口 ～ 富士見町境	1	5
取鱒川	0	4
流域小計	4	15
柳川		
上川合流 ～ 小泉大橋	1	9
小泉大橋 ～ 泉野上槻木	22	13
流域小計	23	22
茅野横河川		
上川合流 ～ 上流	0	1
流域小計	0	1
その他		
玉川 中沢集落内	0	1
豊平 竜神池	0	1
玉川 農場下	4	0
泉野 グリーンヒルズ上	1	0
流域小計	5	2
年度合計	106	164

- ・タカの渡り観察では、サシバ 8羽 ノスリ 2羽の 10羽が確認できました 頭上で旋回上昇して入笠山、守屋山方面を目指して飛翔する固体が見られました。少ないながらも佐久側から八ヶ岳を超え南下するルートが解りました。
- ・麦草峠より茶臼山往復では、ホシガラス、メボソムシクイ、ルリビタキ、ヒガラがいました。渡りのタカを加え 6種 20個体が確認できました。

◎ オオヨシキリの生息調査を市内全域で行いました。

平成 15 年茅野市環境にやさしいまちを創る市民の会により「身近な生きもの調べ」より 10 年が経過しました。八ヶ岳物産総合博物館の市民研究員調査活動の一つとしてオオヨシキリの生息調査を行い、10 年後の変化を確認しました。

調査は前回と同様に、繁殖時期の後期にさえずっているオスのオオヨシキリを一つの縄張りとしての場所、数の調査を市内各河川、湖沼、水田地帯などを回り実施しました。

（前回の場所決定に使用したメッシュ地図が、今のメッシュ地図とずれが見えたので、今回の記録は経緯で記録し、まとめは河川・地域名等で行いました

添付別表 「オオヨシキリ地域別生息箇所調査表」

感覚でない実数のデータが調査により作成できたので、今後の調査で比較検討が出来て行けます、さらに場所などを替え実績が蓄積される事が一つの目標点です。

グループ参加者

伊藤 美穂子 牛山 志穂 牛山 好友 大塚 敏子  
小林 喜久一 小林 美里 松澤 勝成